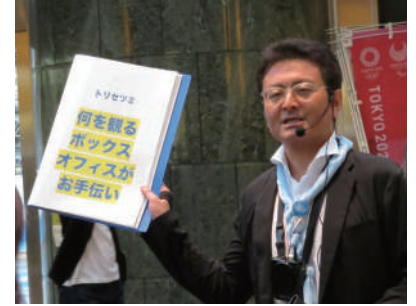




「東京芸術劇場のトリセツ」レポート



知的好奇心を刺激する新感覚の劇場ツアー

「トリセツ」=取扱説明書。東京芸術劇場という施設の正しい使い方を知れば
もっと身近に、もっと快適に芸劇と付き合っていけるはず。

芸劇とはどんな劇場なのかを知るチャンス

2019年7月7日、東京芸術劇場は「東京芸術劇場のトリセツ」と銘打つ劇場ツアーを開始した。同行するガイドからさまざまなお話、エピソードやスタッフしか知り得ない裏話などを聞きながら劇場内を巡り、ときにはゲストスピーカーなども登場して専門的な解説も聞くことができる、貴重なツアー内容となっている。

実はこのツアーは人材育成プログラムの一環である「シアター・コーディネーター養成講座〈劇場ツアー編〉」で、劇場という空間や歴史、特色について学んだ受講生が企画したもの。この講座で監修と講師を務める多和田真太良さんはその意図について次のように語る。

「劇場ツアー自体は、ヨーロッパでは観光スポットのひとつとなっていることもあり、メジャーなものです。『東京芸術劇場のトリセツ』では、ただ劇場の内部を見てもらうだけではなく、『トリセツ』というキーワードを使って



『こんな風に使ってもらえると劇場は喜びますよ』ということ、普段は劇場とは縁遠い人から演劇やコンサートなどでよく芸劇に訪れている人まで、みなさんに楽しんでもらえるようなツアーになることを目指して、内容も都度ブラッシュアップし続けています」

開演直前のコンサートホールを見学できる

このツアーの目玉はコンサート開演直前のホールの様子を見学できること。ステージ上はほぼ公演と同じセッティングができあがっており、この光景を見られること自体が普通ではあり得ないこと。ときにはこのツアー中に奏者が音合わせなどを行っていることもあり、ホール内を移動しながら

席によってステージの見え方や音の聴こえ方が違うことも実際に体験できるかもしれない。

これとは別に、劇場が開いている時間であれば誰でも立ち寄れる場所であることや、貴重な美術品を見られること、休憩スポットとして使える場所もあることなども聞けるので、ツアー参加者はより身近に、東京芸術劇場という存在を感じることができるようになるだろう。



実は密かな人気企画。チケットはお早めに!

この「東京芸術劇場のトリセツ」、毎回の定員が20名に限られることもあり、大変チケットの取りにくい人気企画となっている。これまでの参加者は10代から60歳を超える人までさまざま。ひとりでもグループでも気軽に参加できる。実際のコンサートにも興味のある人は、ツアー直後に行われるコンサートは何か? というところにも注目して参加日を決めるのも一興かもしれない。普段とは違う劇場との関わり方を、ぜひ積極的に楽しんでほしい。

劇場ツアー 東京芸術劇場のトリセツ 《コンサートホール編》

9月22日(日) 10:00~11:15
10月20日(日) 10:00~11:15
11月22日(金) 16:00~17:15
11月24日(日) 10:00~11:15
12月22日(日) 10:00~11:15

【料金】各回500円(保険代込み) 【定員】各回20名
【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

